

# 令和元年度事業報告

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

## 1 事業の実施状況

事業計画に基づき、次のとおり各事業を実施した。

### (1) 食品及び食生活に関する消費者への啓蒙

次の行事等を通じて、食品及び食生活に関する消費者への啓蒙を推進した。

#### ① フードバーゲンフェアの開催

一般消費者等を対象にフードバーゲンフェアを令和元年 6 月 21 日及び 10 月 18 日の 2 回開催した。10 時~13 時 30 分で各回とも 1,000 名前後の来場者があった。迷惑駐車対策として前年度より開始した、自転車での来場者を優遇する取組が一段と浸透した事で、駐車車両は更に減少した。

#### ② 「ふなばし市民まつり」行事への参加

第 52 回ふなばし市民まつり行事の一環として、船橋の産業を広く市民に紹介する「めいど・いん・ふなばし」が、令和元年 7 月 26 日~28 日の間、船橋市市民ギャラリー（船橋スクエア 21）で開催され、パネル及び商品展示を中心に参加した。

#### ③ 「船橋市農水産祭」への参加

第 52 回船橋市農水産祭が令和元年 11 月 9 日~10 日に船橋市中央卸売市場内で開催され、協議会として協賛を行った。

### (2) 社会福祉施設に対する食品・飲料の援助

令和元年 12 月 19 日に船橋市健康福祉局福祉サービス部経由で船橋市の社会福祉施設へケーキ、レトルト食品等コンビニート企業各社の商品を寄贈し、松戸船橋市長より感謝状を頂戴した。

なお、当協議会は長年の寄付活動が評価された平成 29 年の船橋市市政施行 80 周年記念式典での受彰をはじめとして、寄付活動により毎年市政功労表彰を受けております。

(3) 労働安全衛生の改善・向上

労働安全衛生の改善・向上に資するため、労働安全衛生委員会の活動を通じて、労働安全衛生の確保、良好な職場環境の形成や労働災害防止の推進に努めた。船橋市保健所による食品衛生講習会を実施した他、専門講師を招いて「労災防止研修会」を開催した。また事務局として船橋市保健所主催の「船橋市地域・職域連携推進協議会」に参加した。その他として平成 29 年度より開始した経営支援 NPO クラブによる「モチベーション研修」を引き続き実施した。

(4) 環境の整備・保全対策の推進

コンビナート内及び周辺環境の整備・保全の一層の充実のため、千葉県、船橋市等関係機関の協力を得て、街路の清掃・交通安全対策等を行うとともに、コンビナート内共有地の維持管理に努めた。前年度より開始した「クリーン&セーフティ」活動を継続し、車両速度 40 ㎞/h 制限の一層の徹底や、その為の北岸壁道路へのスピード・バンプの設置など、安全活動を推進した。

また地域貢献活動の一環として、令和元年 9 月 29 日には船橋市クリーン推進課等が主催する「船橋ベイエリアをきれいにする日」の清掃活動に、また 10 月 27 日には同環境政策課が推進する「ふなばし三番瀬クリーンアップ」に、いずれも多数のコンビナート内企業が参加した。

(5) 防災対策の推進

令和元年 9 月 1 日には、コンビナート隣地の高瀬町運動広場を主会場、コンビナート南岸壁を副会場として、内閣総理大臣他列席の下、九都県市合同防災訓練が開催され、コンビナートから多数の従業員が訓練に参加した。この訓練への参加を契機として、下期には防災対策の推進のため「防災対策立案推進委員会」を数次に亘り開催、津波発生時の対応等防災対策につき議論を深め、各種防災関連規定の整備や防災委員会での無線機使用訓練の実施等、防災への取り組みを一層強化した。

(6) 赤十字献血・活動への協力

令和元年 10 月 11 日に会員企業の従業員の協力を得て、千葉県赤十字血液センターの一般献血に協力し、74 名の従業員が献血に協力した。

なお平成 30 年 10 月 24 日に行われた千葉県及び日本赤十字社千葉県支部主催の「千葉県献血感謝のつどい」において、当協議会は、多年にわたる献血活動が評価され、「銀色有功労章」を授与されております。

(7) 通勤バスの運行

公共交通機関が整備されていないコンビナートの地域特性をカバーするため、バス運営委員会を通じ通勤バスの安全かつ円滑な運営に努めた。利用者の要望を受け一部ダイヤの改正を行った。

(8) SHIRASE との災害時の救援体制に関する協定に基づく防災用品の備蓄

南バースに係留中の南極観測船 SHIRASE5002 との間で、同船内の倉庫に当コンビナートのための防災用品を備蓄すると共に災害発生時には同船を帰宅困難者の宿泊施設として利用するための協定を、SHIRASE の所有者である一般財団法人 WNI 気象文化創造センターと平成 27 年度に締結し、以来同船内に防災用品の備蓄を行っている。本年度は非常食を中心に備蓄物資の一層の拡充を図った。

(9) 南バースでの沈埋函工事の完了

東京オリンピック開始に向けたトンネル工事である「東京港臨港道路南北線整備事業」に必要な沈埋函コンクリート打設のために南バース岸壁への沈埋函の係留及び埠頭用地の賃貸に係る契約を平成 28 年に国土交通省関東地方整備局東京港湾事務所と締結し、H29 年 1 月より沈埋函へのコンクリート打設を行っていたが、令和元年 5 月末を以て南岸壁での全ての作業が完了した。なおこのトンネルは「東京港海の森トンネル」と命名され、令和 2 年 7 月に完成・供用開始となる予定。

(10) 自衛隊「マリンフェスタ」への協力

南バースにて長年に亘り行われている自衛隊千葉地方協力本部主催のイベント「マリンフェスタ in FUNABASHI」は令和元年 6 月 8 日~9 日に開催され、多くの観客が来場した。

なお当コンビナートでは平成 28 年に海上自衛隊横須賀地方総監部との間で「災害時の岸壁等使用協定」を締結しました。この協定は、災害時に救助艦船の接岸地として自衛隊に民間埠頭の使用を認める全国初の協定となり、各種マスメディアにて報道されました。また同協定の存在を背景に、平成 31 年 2 月以降 1 年毎に、海上自衛隊主催の「防災意見交換会」に参加しています。

(11) コンビナート新年会の開催

令和 2 年 1 月 24 日、サッポロビール(株)千葉工場ゲストルームに於て、松戸船橋市長を始め来賓 7 名を含む計 67 名の出席を得て開催した。

## 2 会議の開催状況

### (1) 総会

開催月日：令和元年 5 月 22 日

開催場所：京葉食品コンビナート会館 3 階会議室

議案：平成 30 年度事業報告・収支決算及び会計監査報告、平成 31 年度事業計画案・収支予算案、平成 30 年度共有地収支決算並びに平成 31 年度共有地収支予算、共有地収益金の処分方針について、理事の選任

### (2) 理事会

① 開催月日：令和元年 5 月 22 日

開催場所：京葉食品コンビナート会館 3 階会議室

議案：平成 30 年度事業報告・収支決算及び会計監査報告、理事候補の選任と通常総会への上程

② 開催月日：令和元年 5 月 22 日

開催場所：京葉食品コンビナート会館 3 階会議室

議案：役職理事の選任

③ 開催月日：令和 2 年 3 月 31 日

開催場所：書面決議

議案：令和 2 年度事業計画案、同収支予算案、令和元年度共有地収支決算並びに令和 2 年度共有地収支予算、京葉ユーティリティ(株)による共有地預り金の残高について、共有地収益金の処分方針案について、等

### (3) 業務推進委員会

本年度は 2 回（平成 31 年 4 月 23 日、令和 2 年 3 月 11 日）開催され、平成 30 年度事業報告・収支決算、理事の交代について、令和 2 年度事業計画案・収支予算案、令和元年度共有地収支決算並びに令和 2 年度共有地収支予算、共有地収益金の処分方針案、等について審議した。

### (4) 総務委員会

本年度は 4 回(令和元年 5 月 9 日、9 月 12 日、11 月 14 日、令和 2 年 2 月 13 日)開催され、第 37 回通常総会提出予定議案、共有地施設維持管理状況、一般献血、海上保安庁測量船の南岸壁係留、「防災対策立案推進委員会」の開催、コンビナートバスの時刻変更、船橋市津波避難計画(案)パ

ブリックコメント募集、年末食糧援助、共有地収益金の処分方針案、各種依頼事項などについて報告、または協議した。

(5) 労働安全衛生委員会

労働安全衛生活動を自主的、積極的に推進し、労働災害の防止及び労務管理の改善・向上に資するため労働安全衛生委員会を開催している。本年度は次のとおり講習会等を3回実施した。なお、ボイラー・クレーン安全協会の都合により、当年度フォークリフト運転技能講習は開催されなかった。

①令和元年7月17日 食品衛生講習会

講師：船橋市保健所 衛生指導課 食品指導係 石渡 智博 氏  
内容：「食品衛生法の改正について及び食中毒予防について」  
参加者：31名/19社

②令和元年9月18日 労災防止研修会

講師：パナソニックライフソリューションズ 創研(株) 土井 宜史 氏  
内容：「事故をなくす安全衛生活動」  
参加者：25名/15社

③年末・年始の事故防止啓蒙ポスターの作成・配布

掲載期間：令和元年12月1日～令和2年1月15日  
配布枚数：220枚

④令和元年11月8日 モチベーション研修

講師：経営支援NPOクラブ 谷・米山・峯・高山 先生  
内容：「西堀式モチベーションアップ研修会」  
参加者：16名/9社

(6) 防災委員会

前述の通り、九都県市合同防災訓練の開催を契機に、下期には防災対策の推進のため、業務推進委員会を構成する企業による「防災対策立案推進委員会」を令和元年10月4日、11月26日、令和2年1月29日の3回に亘り開催した。船橋市の新たな津波避難計画や、各社での物資備蓄の在り方、船橋市及びSHIRASEとの防災関連協定に拘わる事項、協議会無線機の使用方針、等、多岐に亘り議論を深めた。

また、令和2年2月21日には、コンビナート全社を対象とする防災委員会を開催し31社より45名が参加した。防災対策立案推進委員会におけ

る検討結果を受け、各種防災関連事項を確認した他、防災無線機の訓練を実施した。

(7) バス運営委員会

会員各社からの要望を受けて、令和元年12月2日付で昼便の一部ダイヤの改正を行った。

3 食品工業団地形成促進要綱に基づく手続き

食品工業団地形成促進要綱（昭和45年9月18日付45農経C第2903）に基づき、平成30年度実施状況報告及び平成31年度実施計画を関東農政局経由にて農林水産大臣に提出し、後者については後日大臣認定を得た。

4 協議会と協力関係にある団体等への参画・協力

既述の行事以外に、次の行事等に参画又は協力した。

- (1) 千葉県臨海北部工業連絡協議会総会
- (2) 千葉県臨海北部工業連絡協議会役員会
- (3) 船橋市臨海工業地区連絡協議会総会
- (4) 船橋市地域工業団体連合会総会
- (5) 千葉港・木更津港合同保安委員会
- (6) ちばの「食」産業連絡協議会総会
- (7) 第23回船橋市環境フェア
- (8) 船橋市観光協会
- (9) ふなばし市民まつり花火委員会
- (10) 船橋港親水公園花火大会
- (11) 船橋市保健所主催「ふなばし食の安全・安心フォーラム」
- (12) 船橋市生き生き展
- (13) ふなばし健康祭り
- (14) 船橋ベイエリアをきれいにする日清掃活動
- (15) 第17回ふなばし三番瀬クリーンアップ
- (16) 自衛隊千葉地方協力本部主催「マリンフェスタ in FUNABASHI」
- (17) (一財)WNI 気象文化創造センター主催「チャレンジング SHIRASE」  
(SHIRASE 艦上での催事)

以上